

Fresh Smile

フレッシュ・スマイル

期待の新星！ 勤中で働くフレッシュなルーキーが、未来のビジョンについて語る！



放射線部(入職1年目)

診療放射線技師

松田 瑞依



検査部(入職1年目)

臨床検査技師

小田 由喜乃

小さい頃から空手やバスケットボールでケガをすることが多々あり、検査していたいた技師の方に親切にしていただき、気持ちに余裕を持つことができました。そのときの経験から、私も患者さんの心に寄り添える技師になりたいと思い、この仕事に就きました。

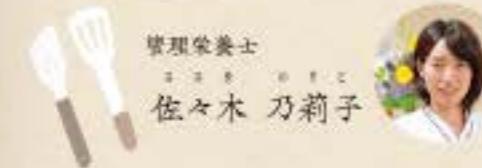
検査した画像が患者さんの診断に使われるため、とても責任のある仕事だと感じています。先輩から患者さんとの接し方や撮影技術など、多くのことを学んでいきました。一日も早くチームの力になれるよう頑張ります！

高校生のとき、祖父の病気をきっかけにこの仕事を知り、憧れを抱きました。仕事をする上で大切にしているのは、患者さんに笑顔で接し、周りの状況を見て行動することです。最大の力を発揮するために早寝に徹し、常にベストなコンディションで臨むように心掛けています。

今後は、研修会や勉強会、資格取得に積極的に取り組むことで、多くの知識を習得して、一つでも多くの検査ができるようになります。一人の技師として認められるように、一日一日を大切に過ごしながら挑戦と努力を続けます！

お気に入りの場所／部屋のごたつ

好きな言葉／ありがとう

旬素材で
健康レシピ栄養
管理室が
発信！管理栄養士
佐々木 乃莉子

たらは、1月から3月にかけて旬を迎える冬の魚で、寒い季節に美味しさが増します。生食には向きませんが、淡白な味わいが特徴で、さまざまな料理に使える非常に万能な魚です。脂肪が少なく、たんぱく質が豊富なため、低カロリーでヘルシーな食材としても知られています。特に、たらに含まれるビタミンB12やミネラルなどの栄養素は、熱を加えた料理でも失われにくいため、汁物や鍋料理に使うと、水溶性ビタミンを効率的に摂取できるため、栄養バランスの良いメニューとしておすすめです。

no.
28

たらとじゃがいものトマトスープ

材料
(2人分)

たら……………2切れ
じゃがいも……………1個
タマネギ……………1/2個
にんにく……………1片
バター……………5g
カットトマト水煮缶……………1/2缶
水……………200ml
コンソメ……………1個
パセリ……………少々

作り方

- ①たら1切れを2~3つにカットし、塩をふり5分置いてキッチンペーパーで水気を拭き取る。
- ②じゃがいもは大きめの一口大にカットし、タマネギ、にんにくはスライスする。
- ③鍋を中火にかけてバターを溶かし、タマネギ、にんにくを炒める。
- ④じゃがいも、水を加え、じゃがいもが軟らかくなるまで煮る。
- ⑤たら、トマト缶、コンソメを加え、たらに火が通るまで煮る。
- ⑥器に盛り付けざんばせりをかける。

編集
後記

みなさんは趣味や生きがいを持っておられますか？ 本誌制作中に撮影に同行し特に印象に残ったのが、生きがいを持って働いているスタッフの姿がとても輝いていたことです！ もし嫌なことがあったとしても、自分の好きなものに触れてリフレッシュできるのは素晴らしいことですね。そんな私は、今は子供たちの笑顔と甘いものが生きがいですが、自分で楽しめる趣味も見つけていきたいです！

JCHO徳山中央病院広報誌「Smile」
vol.028 2025年2月7日発行

ご意見・お問い合わせは… JCHO徳山中央病院 総務企画課
TEL: 0834-28-4411 E-mail: main@tokuyama.jcho.go.jp
発行/JCHO徳山中央病院
direction&design/株式会社 しろくまワークス
writing/小野理枝 photo/Photo Office MOTHER LEAF

Tokuyama Central Hospital

Smile

【スマイル】

地域のみなさまと「JCHO徳山中央病院」をつなぐ
コミュニケーションマガジンご自由に
お持ち帰り
くださいvol.028
January.2025

診療科情報 P1-2

“せぼねのはなし”

～当院の脊椎疾患治療～

整形外科 今城 靖明

Hello! 部署訪問 P3

手術室

特定看護師 P4

ICU(集中治療室) 濱石 聖美

医療 Pickup! P5

いのちのエンジニア

ここにもSMILE! P5

院内コンシェルジュ

P6

TOPICS・CLOSE UP! 健診センター・よろず相談室

表紙のはなし: フレッシュスマイル! P7

診療放射線技師 松田 瑞依 臨床検査技師 小田 由喜乃

旬素材で健康レシピ P7

たらとじゃがいものトマトスープ

管理栄養士 佐々木 乃莉子

“せぼねのはなし”～当院の脊椎疾患治療～

患者さんの10年、20年先も見据えた
より良い治療法を提案するために

高齢化に伴い、背骨(脊椎)の病気に苦しむ患者さんが増えています。当院でも脊椎に関する手術症例は増加傾向にあります。

私たちは重力の影響を受けながら、背骨だけで重い上体を支えています。そのため、年齢を重ねるにつれて背骨に大きな負担がかかり、骨や椎間板、関節などの組織が変形や変性をおこしたり、神経根が圧迫されたりして、しびれや痛みなどの感覺障害や、動きにくさなどの運動障害を生じてしまいます。

当院は地域医療を支える基幹病院として、脊椎・脊髓疾患の診断や治療に悩んでいる患者さんに、先進の治療技術を取り入れた治療法を提案しています。治療において大切にしているのは、患者さんにとってより良い治療法を選択することです。治療後も患者さんの人生は長く続きます。だからこそ、最先のことだけではなく、患者さんにとって最適な治療法を提案することを心掛けています。患者さんやそのご家族にも背骨の病気や治療法を知っていただき、それぞれに合った治療法を選択していただきたいと考えています。

下記では、当院で行っている脊椎疾患治療と適応する代表的な疾患を取り上げて解説します。



脊椎疾患とは…

背骨は、主に脊椎と呼ばれる骨と、椎間板と呼ばれるクッションで構成されています。脊椎に保護されるように覆われているのが脊髄です。脊椎疾患は、背骨やその中に通っている神経に異常が生じる病気です。加齢や外傷、炎症、腫瘍など、さまざまな原因によって起こります。

脊椎(脊柱)



●おもな症状

- ・腰痛
- ・手足のしびれ感
(手がしびれて、上手に動かせない、あるいはものがつかめないと)
- ・手足の運動障害・麻痺
(腕を挙げたり、肘を曲げたりする力が弱くなった、握力が弱くなったなど)
- ・歩行障害
(歩きが不安定でよろける、階段を下りる時に手すりが必要など)
- ・上肢痛、頭部痛
(首・肩・腕から手先までの痛みやしびれ、肩こりなど)
- ・下肢痛
(長時間の立ちっぱなしや歩くと下肢が痛い・しびれる、足の力が入りにくい、排尿や排便が以前と違うなど)
- ・スポーツ障害

腰椎後方経路椎体間固定術・ 椎間孔経路椎体間固定術

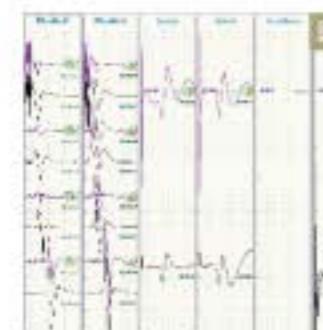
ヘルニコア注入療法

後方到達法・後方除圧固定術

●適応する代表的な疾患…

頸椎後縦靭帯骨化症 など

頸椎側面断面図



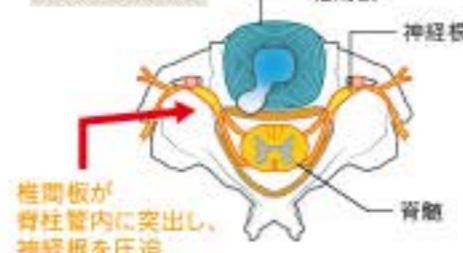
頸椎の後方からアプローチし、脊髓神経の圧迫の原因となっている骨や靭帯を除去したり、金属製スクリューで頸椎を固定したりする方法です。当院では、背中の骨髄モニタリング(図1)を活用し、脊髓麻痺のリスクを回避することで、手術を確実に完遂しています。また、赤外線技術を利用したナビゲーションシステムにより、スクリュー挿入位置をリアルタイムでモニター表示し、安全かつ精密に骨内へ挿入します。この方法は、X線透視を使用する場合と比べて放射線被曝がないため、患者さんの被ばくの心配もありません。

前方除圧固定術

●適応する代表的な疾患…

頸椎椎間板ヘルニア など

頸椎上方断面図



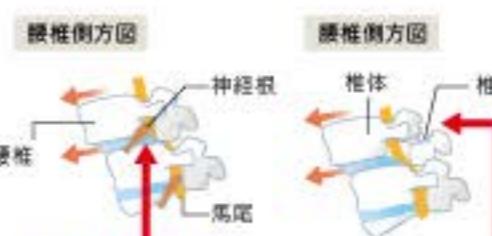
脊髓の前に存在するヘルニアを、頸椎の前方からアプローチして摘出し、腸骨から採取した骨を移植して固定します。

移植骨

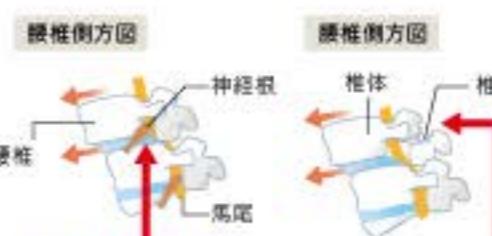
●適応する代表的な疾患…

腰椎変性すべり症・分離すべり症 など

腰椎側面図



腰椎のすべりにより、馬尾や神経根を圧迫



腰椎のすべりにより、椎体と椎弓が分離

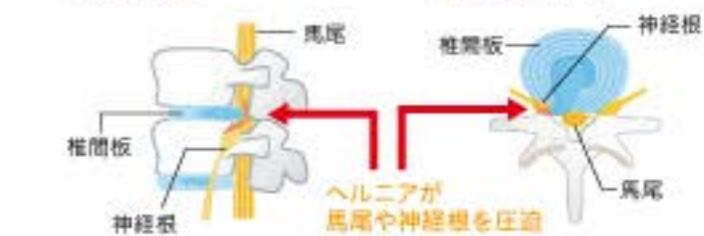
すべり椎体を整復し、椎間に骨を移植し、固定します。



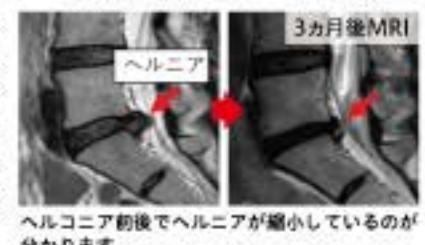
●適応する代表的な疾患…

腰椎椎間板ヘルニア など

腰椎側面図



ヘルニアの自然吸収率は66.6%と報告されていますが、痛みがある場合は、神経根ブロックなどの保存治療を行います。それでも症状が改善しなければ、手術治療に移行します。腰椎椎間板ヘルニアに対しては「切らずに治す」時代に突入しました。ヘルコニア(腰椎椎間板ヘルニア治療薬:コンドリーゼ)は日本で開発された新薬です。局所麻酔下に椎間板に針を刺し、ヘルコニアを注入します。この治療に適応するのは、保存治療で十分な改善が得られない後縦靭帯下脱出型のヘルニアです。



どんなお仕事ですか？

Hello! 部署訪問

no.28



今回ご紹介するのは…

“手術室”

当院の手術室では16の診療科の手術を行っており、緊急手術にも対応できるように24時間365日万全の体制を整えています。昨年度の手術件数は約6,000件、緊急手術は1,153件でした。近年はロボット支援下手術(ダヴィンチ)の件数が増加しており、周南医療圏では当院が唯一、ロボット支援による胸腔鏡下肺切除を行っています。

今回は、手術室看護師の役割を主にお話しいたします。手術室看護師の役割は、患者さんに安全で安心な周術期看護を提供することです。主な仕事は「器械出し看護」と「外回り看護」です。

器械出し看護師は、手術に必要な器械を清潔操作で提供します。16の診療科に対応するためには、事前の準備がとても重要です。スムーズな器械出しを行うために、解剖生理や手術の手順を頭に入れておくことも大切です。緊急救命も多いため、瞬時に応える能力も必要とされます。

外回り看護師は、患者さんが安全で安心して安楽に手術医療を受けることができるよう関わっています。患者さんの情報収集を行い、それぞれの術式に合った機器、器材、薬剤等、手術室内のすべての準備を行います。

手術はチーム医療です。手術を行うためには、様々な職種との連携が必要で、高いコミュニケーション能力が求められます。それが自分の役割を遂行することで、スムーズな手術を行うことができます。そうした中、私たち手術看護師に求められる役割は大きいと思っています。



手術室スタッフ

マストアイテム教えてください！



看護師
むらかみ てるよ
村上 晃代

手術室では、長時間の拘束と高い集中力が求められる仕事が多くあります。そんな中、休憩室には疲れを癒すお菓子が常にあり、特にチョコレートの糖分は疲れを取るために最高のアイテムです。おもに先輩方からの差し入れで、仕事の合間にほっと一息つける瞬間が、とてもありがたいです。



看護師
あつと りょうへい
溝尾 亮平

手術室では緊張する場面も多く、大変なこともあります。そんな私にとっての癒しは韓国にまつわるアイテムたちです！ ドラマ、K-POP、コスメなど、韓国文化に触れることが日々の楽しみになっています。休憩時間に韓流ドラマを観てリフレッシュすることもあります。手術室のスタッフには韓国好きがたくさんいるので、情報交換をするのも楽しいです。



ICU(集中治療室)
はまいし きよみ
濱石 聖美

Certified Nurse

特定看護師

Certified Nurse Specialist

徳山中央病院では現在24名の看護師が特定行為研修を修了しています。今回は「集中治療領域に係る特定行為」を専門とする特定看護師をご紹介します。

特定看護師って？

指定研修機関において特定行為研修を受けた看護師が、患者さんの状態を見極め、適切なタイミングで診療の補助を行います。医師による手順書に準じて、患者の状態に応じたタイムリーな医療行為を提供できます。

My Favorite!

旅行が好きで、去年初めて富士山に行きました。近くで見る富士山は圧巻でした！



変更を行う必要があります。また、患者さんの状態が改善し、自分で呼吸ができるようにサポートを減らしていくことも重要です。

仕事のやりがいや大切にしていることは？

これまで認定看護師として、医師の指示が出てから人工呼吸器の設定を変更していました。そのため、医師が外来や手術の間や夜間・休日の場合、タイミングに介入ができないことのジレンマや、離れた場所にいる医師に患者さんの呼吸状態を正しく伝えることの難しさを感じていました。しかし、特定行為を取得してからは、事前に医師と患者さんの治療方針を共有しておくことで、医師がその場にいなくても看護師が呼吸器設定の変更を実施できるようになりました。設定変更後の状態がどう変化していくのかを常にベッドサイドで見て、患者さんの異変にいち早く気付くことができるため、より安全な医療の提供につながっていると感じます。

集中治療看護に携わり日々感じることは、急性期にある患者さんの時間の重さに対する責任です。状態が悪化する前に1分1秒でも早く治療を開始することはもちろんですが、タイミングなケアを行うことで患者さんが回復していく1分1秒の時間も無駄にしないように、今後も認定看護師として特定行為をうまく活用しながら、地域の急性期医療を支えていきたいと思います。



取得資格について教えてください

2016年に集中ケア認定看護師の資格を取得しました。認定看護師とは、特定の看護分野において熟練した看護技術と知識を有する看護師です。その資格を活かして、現在はICU(Intensive Care Unit:集中治療室)に勤務しています。

さらに、2020年には集中治療領域に係る特定行為(5区分14行為)も取得しました。そのうちの一つである「呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連」についてお話をしたいと思います。

具体的な仕事内容を教えてください

ICUには大きな手術後の患者さんや重症度の高い患者さんが運ばれています。そのうちの約半数の方が、生命維持装置である人工呼吸器を装着しています。人工呼吸療法とは、肺や心臓、脳神経などの疾患が原因で自発呼吸ができない、あるいは酸素をうまく吸うことができない状態になった患者さんに対して、口からチューブを挿入し、人工呼吸器につなぎ、呼吸のサポートを行う治療法です。

私たちは普段無意識に呼吸をしていますが、その回数や速さ、どのくらいの量を吸って吐いているのかなどはそれぞれ違います。そのため、どのような呼吸のサポートを行えば良いのか、患者さんの状態に応じて医師が細かく数値を設定します。私たち看護師は、その設定が今の患者さんの状態に合っているのか、実際に呼吸ができているのかを確認するために、数値だけではなく、肺の音を聴診したり、体に触れてみたりしながら常に観察しています。超急性期にある患者さんの状態は、数分単位で大きく変化していくため、その変化に合わせてタイミングに人工呼吸器の設定

PICK UP!

医療に
関わる
取り組みを
紹介します

医療現場の守護的存在

いのちのエンジニア

医療機器のスペシャリスト、臨床工学技士という職業をご存知ですか？ 日頃どんな仕事を行い、患者さんの命を支えているのか。今回は、臨床工学技士の和久 益寛さんにその業務内容ややりがいについてお話をうかがいました。



○ 臨床工学技士(CE)とは？

みなさんの生活にスマホやタブレット、パソコンや家電が欠かせないのと同じように、医療機器なくして現在の医療は成り立ちません。そんな医療機器の操作やメンテナンス、管理を行っているのが私たち臨床工学技士、通称CE(Clinical Engineer)です。

医療技術の進歩により、高度化・複雑化した機器を取り扱う現代の医療現場において、医学と工学の両方の知識をもつ私たちCEの存在は欠かせません。医療機器を通じて、たくさんの患者さんの命を支えています。

○ 具体的にはどんな医療機器を扱っているのですか？

病院にある機器といえば何を思い出されるでしょうか？ CTやエコー検査機器、点滴を行うときに使用するポンプでしょうか？ 私たちCEは、主として患者さんの命に直結する生命維持管理装置の操作および保守管理を行っています。

生命維持管理装置の中には、呼吸・代謝・循環に関わる装置があります。コロナ禍で有名になったエクモ(ECMO)や人工心肺装置、人工呼吸器、人工透析装置、AEDで聞き馴染みのある自動体外式除細動器も取り扱います。手術支援ロボットのダヴィンチを準備するのも私たちCEです。まさに医療系のテレビドラマで出てきそうな機器のオンパレードです。こうした生命をつなぐ機器を多く扱うことから、CEは「いのちのエンジニア」とも呼ばれています。

○ そのほかにどのような業務を行っているのですか？

私たちは、医療機器の操作や保守・管理だけでなく、患者さんの治療が安全に進むようサポートも行っています。例えば、院内



スマイル
コンシェルジュ

院内
コンシェルジュ

私たちコンシェルジュは、患者さんやご家族の方が安心して診察・検査を受けていただけるよう、さまざまなお手伝いをさせていただいている。初診時の問診や再来機での受付、精算機の操作方法のご

案内、院内の案内や車椅子のサポートなど、日々、おもてなしの心を持って幅広くサポートしています。

また、患者さんが困っている様子がないか常に気を配り、コミュニケーションを大切にしながら、安心感を提供できるよう心がけています。何かお困りのことがあれば、いつでもご遠慮なくお声がけください。少しでも患者様の心のよりどころとなるよう、スタッフ一同努めてまいります。

TOPICS！

“JCHO未来ビジョンプロジェクト”スタート！

みなさん、JCHO(ジェイコー)とは何かご存じですか？

JCHOは、地域医療機能推進機構の略称で、2014年4月に社会保険病院、厚生年金病院、船員保険病院の3つの団体が統合されてきた、全国57病院からなる独立行政法人です。

この度、JCHO10周年を機に、JCHOの将来を考える「JCHO未来ビジョンプロジェクト」が始まりました。このプロジェクトは、各病院から応募または推薦された25名のメンバーで構成され、JCHOの将来像を議論しています。それぞれが未来のJCHOを描き、職員や患者さん、地域住民にとって魅力的な病院づくりを目指しています。

JCHOの明るい未来は、職員だけでなく地域住民や関係者と共に作り上げていくべきものであり、地域に根ざした病院としての役割を果たすことが重要です。こうした取り組みから、地域の方々が自分たちの住む地域にJCHOの病院があることでの安心感を持っていただくことで、選ばれる病院から選ばれる地域となり、将来的に地域発展につながることで地域貢献できると考えています。

これからもJCHOが地域医療の要となるよう、未来のJCHOのあるべき姿を模索し尽力していきたいと考えています。



医療社会事業草門員
奥谷 健悟

中央館

新築整備2期工事のおしらせ

中央館新築整備1期工事につきましては、皆さまのご協力のもと、無事工事を完了できましたこと、心よりお礼申し上げます。

なお、当院では引き続き中央館新築整備2期工事を進めております。病院機能を継続しながら工事を進めるところから、現状の中央館までの導線の長さや既存建物の解体の騒音等で、これまで以上にご不便、ご迷惑をおかけしております。ご理解とご協力を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

2期工事スケジュール

建物完成：令和8年 春頃
外構完成：令和8年 冬頃



2期工事完成後バース



CLOSE UP! 健診センター

健康管理センター長
内田 正志

予防しよう！帯状疱疹

～50歳を過ぎたらワクチンを～

日本人成人の90%以上は、水ぼうそうにかかった際に帯状疱疹の原因となる水痘・帯状疱疹ウイルスが体内に潜伏します。さらに加齢や病気によって細胞性免疫が低下すると、80歳までに3人に1人が帯状疱疹を発症します。帯状疱疹の特徴は、体の左右のいずれかに現れる痛みやかゆみを伴う発症です。

50歳以上で発症した人のうち、約2割(5人に1人)は、皮膚症状が治癒した後も3ヶ月以上痛みが続く「帯状疱疹後神経痛」に移行し、非常に苦しむことがあります。また、頭部や顔面に症状が現れることもあり、目や耳の神経が障害されると、失明や顎面神経麻痺などの合併症が見られることがあります。

ワクチンの種類 ～お好きな方をお選びいただけます～

○水痘ワクチン：生ワクチン(1回接種)

効果：50% 料金：7,000円

○シングリックス：不活化ワクチン(2回接種)

効果：95% 料金：20,000円(1回あたり)

ワクチン接種は小児科外来で行っています。

(予約制、担当医：健診センター長 内田)

※令和7年度より、65歳以上の方(65歳、70歳、75歳…と5歳刻み)を対象に定期接種となります。

小児科外来
予約・お問合せ係

0834-28-4411
(受付/14:00~16:00)

医療の

ギモンにお答え！

第28回

ようす
相談室

問 福祉用具貸与・販売サービスって どんなもの？

ご自宅や地域での生活を、安全・快適にするために、杖や車いすなどの歩行補助具や介護用ベッド等を借りることができます。スロープや手すりの取り付けも可能です。レンタルか購入かを選べるものもあり、介護認定を受けていないなくても、自費で利用することもできます。ご利用にあたっては、ケアマネジャー や地域包括支援センター、地域連携室へご相談ください。

地域のみなさまと当院をつなぐ地域医療の窓口

地域連携室・医療相談室

退院・転院支援や、活用できる社会制度の情報提供、患者さんやご家族のご心配事など、誰に相談していいかわからなくて困っていますか？ どんなことでもかまいません。まずはお気軽にご相談ください。

お電話
でも
OK!

(0834)

28-4411

